

1. 調査目的等

中学校全学年・義務教育学校（7～9年）の生徒の学力を把握・分析し、学校における教育指導の成果と課題の検証やその改善及び進路指導に役立てる。

2. 学校ごとの指標

標準偏差値において、県の標準偏差値を上回る。

3. 指標にむけての取組

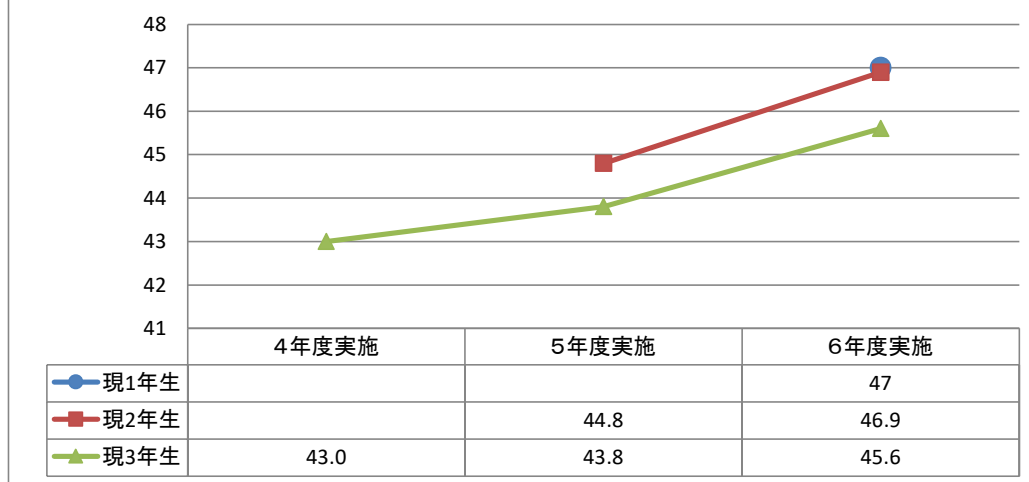
- 基礎・基本の定着
 - ・一単位時間内における、学習内容の定着を図るミニテストを実施
 - ・計画的な朝学習の実施（基礎・基本の定着を図る問題をスモールステップで実施）
 - ・一年間のまとめのテストの実施
- 授業づくりの改善と家庭学習の質と量の向上
 - ・授業づくりと自学ノートの取組との連動と充実（1日の学習内容をまとめる）
 - ・個に応じた課題の提示
- 定期テストにB問題を取り入れるなどの見直しと、それに対応した授業づくりを協議する教科部会の実施
- 各教科における領域別の得点率などの細かなデータから、実態や課題を把握と、系統性のある改善策の構築

4. 調査結果

※学校平均5年間の推移 (標準偏差値50に対して)

年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
本校(A)	49.2	47.3	44.4	44.6	46.5
嘉麻市(B)	48.6	47.1	46.0	45.5	45.8
(A)－(B)	0.6	0.2	－1.6	－0.9	0.7
標準偏差値との差 (A)－(50)	－0.8	－2.7	－5.6	－5.4	－3.5

各学年の推移



5. 各学校における分析

- ・2・3年生においては、C・D層の割合が1月の学力検査に比べてやや減少した。各教科の授業において、学習内容の定着を図るミニテストや自学ノートの取組による反復学習、計画的な朝学習、個に応じた週末課題の実施などの継続的な活動が理由だと考えている。それぞれの教科において基礎・基本を定着させ、応用・活用問題を解く機会を増やしていくことが大事である。
- ・3年生は、2年生時よりもやや改善が見られた。単元テストなどを実施して、内容の確実な定着を目指したことが奏功したと考えている。
- ・2年生は、入学時と比較して、数値の上昇が見られる。自学ノートなどを活用した継続的な指導が効果的であったと考えている。
- ・1年生は、国語・数学・英語においては、基礎・基本の定着ができていることが分かるが、社会・理科では3教科よりも低い数値を示している。
- ・『ことば力』に関する資料としては、1年生において、習得レベルがB(L)「教科書内容の理解に相当の努力を要する」、またはC「教科書内容の理解に苦勞する」の生徒の割合が、36.0%を占めており、語彙力に課題がある。また、1年生において、段階1の生徒の割合が、75名中8名であり、学力の底上げを図っていききたい。

6. 各学校における今後の取組

- 基礎・基本の定着
 - ・一単位時間の中で、学習内容の定着が図れているかを見とるミニテストの実施
 - ・計画的なイナスタの実施（基礎・基本の定着を図る問題をスモールステップで実施）
- 授業づくりの改善と家庭学習の質と量の向上
 - ・書く活動をによる「思考・判断・表現」を鍛える学習の効果的な実施
 - ・授業づくりと自学ノートの取組の連動と充実
 - ・個に応じた課題の提示
- 定期テストにB問題を取り入れるなどの見直しと、それに対応した授業づくりを協議する教科部会の実施
- 各教科における領域別の得点率などの細かなデータから、実態や課題を把握し、系統性のある改善策の構築
- 短期的なPDCAサイクルの実施
- 授業規律の確立に向けた、稲築西義務教育学校としての取組の推進（『授業の約束』の徹底）
- 学力向上に向けた連携の推進（前期課程・後期課程の学力向上コーディネーターの定期的な会議の設定）

7. 嘉麻市教育委員会としての今後の取組

- ◎ 今後の取組を具体化し推進できるように、年3回（4回）実施する標準学力分析検査ごとに結果を分析し、学力向上の取組を改善していくことを通して、効果的な学力向上の取組を構築していくよう指導する。また、特に次の3点について指導助言及び支援を行うとともに、周知徹底できるように継続的に指導する。
 - ◆ 単元や学習のまとまりを単位とした短いスパンでの学習定着状況の把握と個に応じた指導の工夫を推奨する。そのために、単元に小テストや単元テストを位置付け、トリプル80を視点から評価を各学校において確実に実施するとともに、それらをもとに取組の検証改善を図る校内学力検証委員会の充実について指導する。
 - ◆ 嘉麻市学力向上全体構想に設定した学習評価からの授業づくり（指導と評価の一体化）や思考を伴う「書く活動」を核とした授業づくりの推進する。
 - ◆ 嘉麻市学力向上全体構想に設定した家庭学習を推進する。そのために、個に応じた学習課題の提示を進める各学校の取組を交流する場を設定する。